

1. 教育概要2019年

表 1.1: 学校、教育機関、センターの概要

学校/機関/センター	公立	私立	合計
幼児教育			
幼児期ケア&発達センター	319	60	379
学校教育			
小学校	302	15	317
前期中等学校	63	1	64
中期中等学校	72	1	73
後期中等学校（高校）	52	21	73
特殊教育学校 ⁽¹⁾	2	0	2
小 計	491	38	529
拡張教室 ⁽²⁾	74	0	74
SEN ⁽³⁾ プログラム実践学校	19	0	19
セントラル・スクール	64	0	64
自律型学校 ⁽⁴⁾	59	0	59
高等教育			
高等教育機関（カレッジ、大学）	15	3	18
技術訓練専門学校 ⁽⁵⁾			
技術/職業専門学校 ⁽⁶⁾	6	1	7
美術工芸専門学校 ⁽⁷⁾	2	0	2
小 計	8	1	9
他の形式の教育機関			
僧院教育機関	213	0	213
継続教育センター	0	3	3
非正規教育センター ⁽⁸⁾	482	0	482
小 計	695	3	698

(1) Special Institutes (2) Extended Classrooms . (3) SEN : Special Education Needs : 普通の学校に特殊教育を取り入れることの必要性 (4) Autonomous Schools (5) Technical Training Institutes
 (6) Technical/Vocational Institutes (7) Institutes of Zorig Chusum
 (8) 非正規教育 : Non-formal Education, 非正規教育センターには、コミュニティ・ラーニング・センターが含まれる。

表 1.2 : 学生、学習者、訓練者、修練者の概要

	公立			私立			合計		
	女子	男子	合計	女子	男子	合計	女子	男子	合計
幼児教育									
幼児期ケア&発達センター	3556	3631	7187	746	810	1556	4302	4441	8743
学校教育									
拡張教室	795	777	1572	0	0	0	795	777	1572
小学校	18902	19108	38010	1016	1056	2072	19918	20164	40082
前期中等学校	12999	12961	25960	57	72	129	13056	13033	26089
中期中等学校	22449	21526	43975	267	273	540	22716	21799	44515
後期中等学校 (高校)	22888	21335	44223	5304	4868	10172	28192	26203	54395
小計	78033	75707	153740	6644	6269	12913	84677	81976	166653
継続教育									
継続教育	0	0	0	188	158	346	188	158	346
特殊教育学校	62	71	133	0	0	0	62	71	133
SENプログラム実践学校	305	492	797	0	0	0	305	492	792
セントラル・スクール	23401	21944	45345	0	0	0	23401	21944	45345
小計	23768	22507	46275	188	158	346	23956	22665	46621
高等教育									
高等教育機関 (カレッジ、大学)	4866	5738	10604	681	496	1177	5547	6234	11781
高等教育留学生*	606	829	1435	1928	2323	4251	2534	3152	5686
小計	5472	6567	12039	2609	2819	5428	8081	9386	17467
技術訓練専門学校									
技術/職業専門学校	405	793	1198	0	0	0	405	793	1198
美術工芸専門学校	141	351	492	0	0	0	141	351	492
小計	546	1144	1690	0	0	0	546	1144	1690
他の形式の教育機関									
僧院教育機関	296	4695	4991	-	-	0	296	4695	4991
非正規教育	4018	1521	5539	0	0	0	4018	1521	5539
小計	4314	6216	10530	0	0	0	4314	6216	10530

*高等教育における留学生の公立の分類には、DAHE (教育省・成人と高等教育局) やその他の組織によって管理されるいろいろな奨学資金を受給している学生が含まれる。

**非正規教育には、コミュニティ・ラーニング・センターが含まれる。

表 1.3: 教員、講師、インストラクター、トレーナー、ファシリテーターの概要

	公立			私立			合計		
	女子	男子	合計	女子	男子	合計	女子	男子	合計
幼児教育									
幼児期ケア&発達センター	536	46	582	231	7	238	767	53	820
学校教育									
拡張教室	29	98	127	0	0	0	29	98	127
小学校	892	1404	2296	124	61	185	1016	1465	2481
前期中等学校	613	719	1332	8	7	15	621	726	1347
中期中等学校	1092	1342	2434	25	20	45	1117	1362	2479
後期中等学校	907	1422	2329	190	326	516	1097	1748	2845
小計	3533	4985	8518	347	414	761	3880	5399	9279
高等教育									
高等教育機関（カレッジ、大学）	190	461	651	38	64	102	228	525	753
技術訓練専門学校									
技術/職業専門学校	35	70	105	0	0	0	35	70	105
工芸美術専門学校	7	31	38	0	0	0	7	31	38
小計	42	101	143	0	0	0	42	101	143
他の形式の教育機関									
僧院教育機関	-	-	0	-	-	0	0	0	0
非正規教育	374	146	520	0	0	0	374	146	520
小計	374	146	520	0	0	0	374	146	520

主要な指標の専門的定義

調節された小学校登録率 (Adjusted Net Primary Enrolment Rate)

小学校、中等学校、またはその他の教育形態（僧院教育など）に登録されている 6～12 歳の生徒の総数を、6～12 歳の人口に対する割合として算出された数。

見かけの小学校受入率 (Apparent Intake rate)

年齢に関係なく、小学校 1 年生 (PP) の新規登録者の総数を、すべての 6 歳の人口に対する割合として算出された数。

効率係数 (Coefficient of Efficiency)

ある学校の一団から、一定のサイクルまたは教育レベルの卒業生を生み出すために、実際に必要とした（生徒数 x 学年数）の値を、留年や中退が無く、理想的に同数の卒業生を出すとした（生徒数 x 学年数）の値に対する割合で表したものである。代替案として、効率係数の逆数である入出力比がよく使用される。1 人の生徒が 1 学年を過ごしたとき、1 生徒数 x 学年とする。

修了率 (Completion Rate)

初等教育の修了率は、年齢に関係なく、初等教育の最終学年における新規入学者の総数を、初等教育の最終学年に対する理論的な入学年齢の総人口に対する割合として表される（ブータンにおいてはクラス VI）。この指標は、「初等教育の最終学年までの総受入れ率 (gross intake rate)」としても知られている。

同様に、基礎教育の最終学年（ブータンのクラス X）までの総受入れ率を計算すると、「基礎教育修了率」と呼ばれる。小学校に入学するのが遅い/早い、および/または学年を繰り返す、などによって、より高い年齢やより若い年齢の子供が生じ、この率が 100%を超えることがある。

ジェンダー・パリティ指数 (GPI : Gender Parity Index)

特定の指標の女性に対する男性の値の比率。GPI は、男性が利用できる教育や学習への参加機会に、女性も同じように利用できるようになるという男女平等に向けた進展の度合を測定する。また、社会における女性の権利をもつ度合いも反映している。

総初等教育就学率 (Gross Primary Enrolment Ratio)

小学校教育 (PP-VI) の生徒としての就学生徒総数を、年齢に関係なく、所定の学年における公式の学齢人口 (6～12 歳) に対する割合として表される。

正味の入学生徒率 (Net Intake Rate)

公式の小学校の入学年齢である 6 歳で、最初の学年に新規入学した生徒の数を、同じ年齢の人口に対する割合として表される。

正味の小学校登録率 (Net Primary Enrolment Rate)

公式の年齢グループ (6～12 歳) の、所定の学年において登録した生徒数の、対応する総人口 (6～12 歳) に対する割合として表される。

留年率 (Repetition Rate)

特定の年の特定の学年の留年の数。前年の同じ学年の総登録者数に対するパーセンテージで表される。

標準偏差 (Standard Deviation)

標準偏差は通常よく知られた統計量で、データセット内の変動性または分散の尺度を表す値である。

生徒-教員比率 (Student Teacher Ratio)

特定の学年における特定の教育レベルにおける教員 1 人当たり平均生徒数。

継続率 (Survival Rate)

最終学年までの継続率は、初等教育の最初の学年に入り、留年に関係なく最終学年に到達すると予想される生徒の割合を表す。直訳すれば生存率であるが、ここでは、継続率としている。

移行率 (Transition Rate)

特定の年に高等教育の 1 年生に入学した学生の数に対する、前年の最終学年に在籍した学生数の割合を表す。

表 1.4: 主要な教育指標 (%)

教育指標	男子	女子	合計
正味の幼児教育の登録率	20.6	20.5	20.5
正味の小学校 (PP-VI) の登録率	92.2	90.3	91.2
正味の基礎教育 (PP-X) の登録率	92.1	87.6	89.8
正味の中等教育 (PP-X) の登録率	79.4	68.9	74.1
総幼児教育就学率	25.4	25.3	25.3
総小学校教育 (PP-VI) 就学率	102.3	101.3	101.8
総基礎教育 (PP-X) 就学率	102.8	97.9	100.3
総中等教育 (VII-XII) 就学率	98.2	88.5	93.3
総国内高等教育就学率 (19-23歳)	16.6	17.0	16.8
総国内外高等教育就学率 (19-23歳)	24.1	25.6	24.9
調節された小学校登録率(6-12歳)	96.9	96.1	96.5
正味の小学校受入生徒率	58.1	54.7	56.4
見かけの小学校受入生徒率	99.4	98.1	98.7
中退者率 (小学校)	0.7	2.3	1.5
中退者率 (基礎教育: PP-X)	1.3	2.6	2.0
留年者率 (小学校)	6.4	9.3	7.9
留年者率 (基礎教育: PP-X)	7.7	10.3	9.0
初等教育 (クラス6まで) 継続率	90.7	76.2	83.2
基礎教育 (クラス10まで) 継続率	86.8	73.3	79.9
小学校修了率	90.7	84.3	87.5
基礎教育修了率	102.3	84.8	93.5
移行率 (小学校から中等学校へ)	94.5	93.0	93.8
移行率 (前期中等学校から中期中等学校へ)	88.2	85.8	87.1
移行率 (中期中等学校から後期中等学校へ)	89.7	89.7	89.7
幼児教育におけるジェンダー・パリティ指数	0.97		
小学校 (PP-X) におけるジェンダー・パリティ指数	0.98		
基礎教育 (PP-X) におけるジェンダー・パリティ指数	1.03		
中等教育 (PP-X) におけるジェンダー・パリティ指数	1.10		
国内の高等教育におけるジェンダー・パリティ指数	0.89		
国内の高等教育におけるジェンダー・パリティ指数	0.86		
教員減少率	5.44		

表 1.5: 社会-経済指標

指標	数 値
総合出生率（女性1人が産む子供数）	1.7
一般識字率	71.40%
成人識字率	66.6%
青少年識字率	93.10%
小学校レベルでの女性教員率	40.40%
失業率	2.40%
学校に通っていない小学生の子供数	3.20%
発育不全の5歳以下の子供数	33.50%
体重不足の5歳以下の子供数	12.70%
消耗性の5歳以下の子供数	5.90%
思春期女性の出生率（1000人の15-19歳の女性の生む子供数）	8
成人のHIV感染率、15~19歳（%）	0.1
出生時平均余命	70.2
自然出生率	17%
一般受胎率（15-49 歳）	60.60%
出生時男女比	104
5歳以下までの死亡率	37.30%
生後6か月間母乳で育てられる乳児率	48.70%
政府支出予算の教育への支出率	18.80%
GDP額の割合としての教育予算支出	6.05%
若者の失業率	10.60%

* これらのデータは、PHCB (Bhutan Multiple Indicator Survey)、 「ブータン一見」、 BMIS (Bhutan Multiple Indicator Survey, NBS)とAnnual Health Bulletinなどの他の情報源や出版物から集めている。